

第一二五回

江戸山落語会

題字：橋右近

二〇二六年六月二〇日(月)
江戸川区総合文化センター 小ホール
十八時開場 十八時半開演



全席指定 3,700円(税込)

チケットのお申込み/お問合せ

サポーターズ・クラブ先行発売 3月5日(土)/一般発売 3月12日(土)

9:00～ 江戸川区総合文化センター 窓口

10:00～ 電話 03-3652-1106 / ホームページ edogawa-bunkacenter.jp

プレイガイド 3月12日(土) 10:00～

チケットぴあ t.pia.jp / 0570-02-9999 / Pコード [449-602]

ローソクチケット l-tike.com / 0570-084-003 / Lコード [32139]

イープラス eplus.jp

主催：江戸川区/江戸川区総合文化センター指定管理者サントリーパブリシティサービスグループ

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※車椅子席・介助者席は、江戸川区総合文化センター窓口・電話のみの販売です。

江戸川区総合文化センター

〒132-0021 東京都江戸川区中央4-14-1

TEL 03-3652-1106 (9:00～21:30)

edogawa-bunkacenter.jp

江戸川落語会

と何？

江戸川落語会は江戸川区総合文化センター開館初期より、約三〇年に亘って開催されている落語会です。

江戸川区平井で育った故八代目橋家圓蔵の協力を仰ぎ、旬で一流の落語家をご近所で見られる「がコンセプト。その華やかな顔ぶれは地元住民に大変喜ばれ、その評判を聞いた落語ファンが遠方からも駆けつけるようになりました。

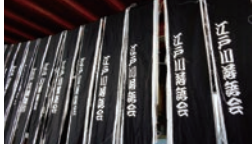
三〇年たつても江戸川落語会が昔と変わらず、庶民的で笑いがあふれる会なのは、八代目圓蔵の明るく気さくな人柄によるものといえるでしょう。

年に四回の江戸川落語会（三月・六月・九月・十二月）、皆さまのお越しをお待ちしております。

mini 江戸川落語会 ふちやま板

江戸川落語会「半纏」製作中!!

この度、江戸川落語会のスタッフ用半纏を復活させました。色は濃紺、襟と背には「江戸川落語会」の文字と模様を白く抜いてあります。製作は江戸川区にある「長田染工場」さんにお願いたしました。この半纏を着て、気分一新、皆様をお待ちしております!



染めた様を天日干しにて乾燥させています。



柳家花緑

やなぎや かるく

一九八七年 祖父、柳家小さん入門。前座名「九太郎」
一九八九年 ニツ目昇進。「小緑」と改名
一九九四年 真打昇進。「柳家花緑」と改名

国立演芸場花形演芸大賞など受賞多数

趣味 ピアノ、ウクレレ、ドラマ演奏、ジャズダンス
ブレイクダンス、読書、映画鑑賞



林家たい平

はやしやたいへい

一九八八年 林家こん平入門

一九九二年 ニツ目昇進
二〇〇〇年 真打昇進

芸術選奨文部科学大臣新人賞など受賞多数

趣味 写真、イラスト



古今亭菊之丞

ここんていきくのじよう

一九九一年 古今亭圓菊入門。前座名「菊之丞」

一九九四年 ニツ目昇進
二〇〇三年 真打昇進

芸術選奨文部科学大臣新人賞など受賞多数

趣味 カラオケ（なつメロオンリー!）



三遊亭兼好

さんゆうていけんこう

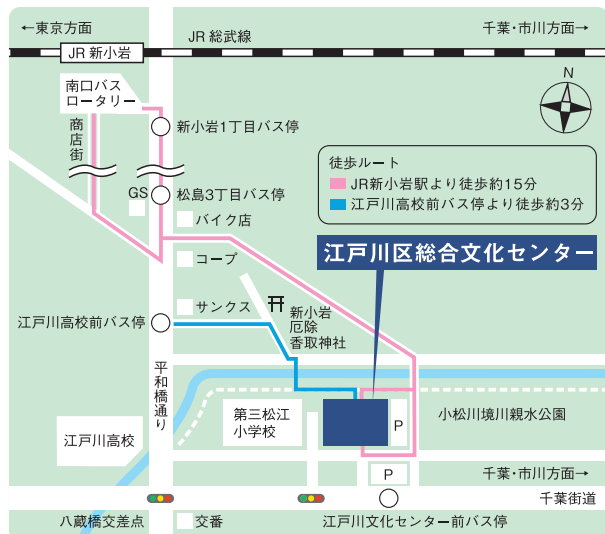
一九九八年 三遊亭好楽入門。前座名「好作」

二〇〇二年 ニツ目昇進。「好二郎」と改名
二〇〇八年 真打昇進。「兼好」と改名

国立演芸場花形演芸大賞金賞受賞など

趣味 妻と子どもをの生観を観察すること

（特技は、妻と子どもに無視されること）



アクセス [電車] JR 総武線 新小岩駅 南口 徒歩 15分
[バス] ①②番乗り場 都営バス「新小22」葛西駅前行き、
「新小21」葛西駅前行き「江戸川高校前」下車 徒歩 3分
[駐車場] 普通車 244台 1時間 200円 以降 1時間ごと 100円

入会金
年会費
無料

江戸川区総合文化センター友の会 サポーターズ・クラブ

◎チケット先行発売

江戸川区総合文化センターの主催公演や共催公演（※一部公演をのぞく）のチケットを一般発売に先駆けて優先的にご予約いただけます。

◎主催公演情報送付サービス

江戸川区総合文化センターの「主催公演チラシ」ならびに広報紙「イベントガイド」をご希望の方に送付いたします。（二年間有効）
送料：一年間一〇〇〇円（税込）
文化センターに直接お問い合わせください。

江戸川区総合文化センター「窓口」

「ホームページ」よりご入会ください。